

みんなで描こう

協働のキャンバス



皆さんこんにちは、協働推進係です。このコーナーは市民協働・市民参加に関するさまざまな情報を市民の皆さんにお届けします。今回は地域力再生プロジェクト支援事業交付金をご紹介します。



活用できる制度（その2）

京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金

京都府地域力再生プロジェクト支援事業交付金は、人と人との信頼やきずなを強め、地域づくりを担う多様な人々が協働し、地域の課題解決や魅力アップを図る力「地域力」を再生し、住民自治の新しいモデルを創ることを目指した京都府と市町村が連携し応援する交付金制度です。

■対象団体など

- 地域住民が主体的に参画し、地域力再生に取り組む団体（法人格の有無は問わず）
- ・ボランティアサークル、NPO、実行委員会
 - ・自治会・町内会、老人クラブ、婦人会、子ども会などの地域住民組織
 - ・商工会、社会福祉協議会、観光協会などの公共的団体 など

■交付金の種類・交付率（新しい支援メニューも含んでいます）

支援メニュー	特徴など	交付率（上限額）	
		京都府	市町村 (市町村振興協会)
公共的サービス活動	地域住民が互助により、地域づくりの基盤となる活動	1/3 以内 (100万円)	1/3 以内 (100万円)
小さな公共的サービス活動	収入が得にくい分野で対象経費が30万円以下の活動	2/3 以内 (20万円)	1/3 以内 (10万円)
国民文化祭連携活動（新）	国民文化祭「イベント絵巻」と連携した活動		
ビジネス志向型活動	ビジネス的な手法を活用して、安定的な運営を見込む活動	1/3 以内 (150万円)	1/3 以内 (150万円)
地域力パートナーシップ推進枠	京都府と協働プラットフォームで立案した事業に取り組む活動	1/3 以内 (200万円)	1/3 以内 (200万円)
公共空間活用推進事業（新）	公共空間（※1）を活用した活動	2/3 以内 (650万円)	/
広域イノベーション事業（新）	既存の枠組みを超えた広域的な新たな仕組みをつくる活動		
市町村協働事業（新）	市町村との協働で取り組む活動		

■制度を活用するとこんなメリットがあります

本制度を活用して事業を推進した場合、さまざまなアドバイスをいただける地域力再生活動アドバイザーの派遣や他の団体などとのコラボレーションなど活動の視野が広がるツールが利用できます。また、広報も幅広く行え、活動をPRするのに有利です。

制度を活用して住みよい地域づくりに取り組んでみませんか。平成22年度の募集は終了していますが、来年度も実施予定です。募集は例年、年度当初から始まりますので、活用される方は早めにご準備ください。なお、制度が変わる場合もありますので詳しくは京都府のホームページもしくは南丹市ホームページ (<http://www.city.nantan.kyoto.jp/chiiki/chiiki.html>) をご覧になるか、下記までお問い合わせください。

制度に関するお問い合わせは 南丹広域振興局企画振興室 TEL0771-24-8430 まで

お問い合わせ、ご相談は 企画推進課 TEL0771-68-0003 Fax0771-63-0653
E-mail kikaku-s@city.nantan.kyoto.jp